

議会運営委員会会議録

(令和3年6月18日)

愛 南 町 議 会

愛南町議会議会運営委員会会議録

本日の会議 令和3年6月18日（金）
招集場所 議員協議会室

出席委員

委員長	山下正敏	副委員長	鷹野正志
委員	嘉喜山茂	委員	石川秀夫
委員	金繁典子		

欠席委員

委員 那須芳人

出席委員外議員

議長	原田達也	副議長	佐々木史仁
----	------	-----	-------

職務のため出席した者

議会事務局長	本多幸雄	局長補佐	小松一恵
--------	------	------	------

説明のため出席した者

なし

本日の委員会に付した案件

(1) 議事進行について

開会 13時44分

閉会 13時50分

○山下委員長 すいません。ただいまから議会運営委員会を開きます。

ただいま議場での、吉村議員の動議か動議でないかというのは、ちょっと問題で、委員の皆さんの意見を聞きたいと思います。これどういう取扱いにして、どう進めていくのかということ。

はい。石川委員。

○石川委員 動議として、正式なですね手続を踏んでないので、これは動議として、認められてないんだという認識です。

以上です。

○山下委員長 ええっと、ほかの方。

金繁委員。

○金繁委員 動議であったかどうかはしろ、一旦、動議としてですかと、確認して「はい」と言われて進めたので、そこで趣旨説明がなかったというのは、やっぱり手続上の瑕疵にはなると思うんですね。だから、これも動議じゃなかったというんだったら、どういうふうな手続で修正するか。ちょっと、話合えたらと思います。

○山下委員長 それは私の提案ですが、委員長としての。結局、議長の進行上のミスということで、もう謝罪するしかないでしょ。謝罪して、それ以上はないと思いますよ。ええっと、ほか委員の方意見ありませんか。

嘉喜山委員。

○嘉喜山委員 はい。やはり、もうミスがあったということで、もう認めるしかないんじゃないかなと思います。

○山下委員長 わかりました。事務局にちょっとお聞きします。これ、今私も含め委員の方から、正式な動議ではなかったという意見が出たんですが、やっぱり賛成者も募らずに、動議と勘違いしたことは、正式な動議ではないんですね。

本多局長。

○本多事務局長 はい。動議が出された場合、その後、所定の賛成者がいるかどうかというですね手続があって、その後ですね成立した後に、実際に賛否を問うということになりますけども、その賛成者の成立ですね、その辺りがなかったということは、正式に動議は成立してないということだと思います。

○山下委員長 はい。今、局長から説明がありました。それでよろしいですかね。

(「はい」と言う者あり)

○山下委員長 はい。金繁委員。

○金繁委員 そしたら、動議ではなかった。そしたら議長がおっしゃったのは。

○山下委員長 ただの雑談。

はい、金繁委員。

○金繁委員 はい。でも、その何が成立したことになるんですかね。

○山下委員長 何も成立せんよ。

はい、金繁委員。

○金繁委員 とすると、除斥も成立してないってことですか。

○山下委員長 ないですね。

はい、金繁委員。

○金繁委員 もう1回やりますか、もう1回やるんですか。

○山下委員長 しないですよ。

はい。石川委員。

○石川委員 手続上のミスがあったということだけで、最終的に除斥しないっていうのは、議長の整理権の権限の中に入ってるはずなので、それは揺るがないというふうに私は認識し

てます。

○山下委員長 はい。金繁委員。

○金繁委員 じゃあ、議会としては賛成、反対はしていない。

○山下委員長 出せない。動議も出てないんだから。

再度、吉村議員から動議が出た場合は、それは審議せんといけんけど、もう動議は、動議として認めてないんだから、議会の賛否は要りません。正式な動議として出たら、やっぱり正式な動議で、正式な賛成者がおって動議となったら、やっぱりそれは動議として認めんといけんと思うんですが、今は正式な動議やないんで、もう結局雑談と。言い方悪いけど、そういう感じです。

はい、金繁委員。

○金繁委員 除斥に関しては決定はなかったと。除斥に関して、議会の決定はなかったっていうことになるんですか。

○山下委員長 ないです。

そういうことで、まとめたいと思いますが、よろしいですか。

(「はい」と言う者あり)

○山下委員長 はい。そしたら、これで議会運営委員会を終わります。

議会運営委員会委員長